

Release Identification: LT3498

2007.06.13

リニアテクノロジー、新製品「LT3498」を販売開始

2mm×3mm DFN パッケージで最大 6 個の白色 LED と 1 個の OLED ディスプレイをドライブする デュアル出力昇圧コンバータ

2007 年 6 月 13 日 - リニアテクノロジーは、2.3MHz PWM LEDドライバと低ノイズ OLEDドライバを搭載した、デュアル 出力昇圧コンバータ「LT3498」の販売を開始しました。LT3498EDDB は 2mm×3mm の 12 ピン DFN パッケージで供給され、1,000 個時の参考単価は 246 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。

LT3498 は、チャネルごとにパワー・スイッチとショットキー・ダイオードを内蔵しています。入力電圧範囲が 2.5V~12V と 広いので、1 セル・リチウムイオン・バッテリから固定 12V 入力レールまで動作可能で、最大 32V の出力を供給します。 それぞれのコンバータは個別に調光またはシャットダウンすることができます。1 セル・リチウムイオン入力から LEDドライバ・チャネルは最大 6 個の直列 20mA 白色 LED をドライブ可能なほか、OLEDドライバは 16V 出力に最大 24mA を供給できるので、LT3498 はデュアル・ディスプレイ電子機器に最適な高集積パワー・ソリューションといえます。

LT3498のLEDドライバは2.3MHzのPWM周波数を使用し、重要なワイヤレスおよびオーディオ帯域からスイッチングノイズを排除します。また、LT3498はハイサイド電流センス・トポロジーを採用し、LEDドライバに1線電流源を供給します。同様に、OLEDドライバは、広い負荷電流範囲にわたって高効率と低出力リップルを達成する独自の制御回路を採用しています。この技法により、スイッチング周波数は全負荷範囲でオーディオ帯域より高いので、MP3プレーヤや携帯電話などのノイズに敏感なアプリケーションに最適です。この他に、オープンLED保護やOLED出力切断などを特長としています。

LT3498 の特長:

- デュアル・ディスプレイ機器向けのデュアル出力昇圧コンバータ
- 最大 6 個の白色 LED と OLED/LCD バイアスをドライブ可能
- パワー・スイッチとショットキー・ダイオードを内蔵
- 独立した調光とシャットダウン
- LED ドライバの 200mV ハイサイド・センスにより、「1 線電流源」が可能
- 広い入力電圧範囲:2.5V~12V
- 広い出力電圧範囲:最大32V
- LEDドライバ用 PWM 周波数:2.3MHz
- OLED ドライバ用 PFM は全負荷範囲で非可聴

- オープン LED 保護
- OLED 出力切断
- 2mm×3mm の 12ピン DFN パッケージ

フォトキャプション: 最大 6 個の白色 LED と 1 個の OLED をドライブするデュアル出力昇圧コンバータ Copyright: 2007 Linear Technology

以上